

2021年12月17日

各位

ATEN ジャパン株式会社
技術本部

Apache Log4j 脆弱性問題 ATEN 製品への波及性について

平素は弊社製品に格別のお引き立てを頂き、厚くお礼申し上げます。

The Apache Software Foundation より公開された Apache Log4j 脆弱性問題(CVE-2021-44228)に関して、イーサネット通信を使用する ATEN 製品で関連する可能性について調査を行いました。

2021年12月17日時点で以下のような状況となっております。

型番	調査結果と対策
CC2000 各バージョン	本脆弱性の影響を受けません。
CCKM 各バージョン	本脆弱性の影響を受けません。
CCVSR 各バージョン	本脆弱性の影響を受けません。
CS-i / CN / RCM シリーズ各バージョン	本脆弱性の影響を受けません。
KE シリーズ各バージョン	本脆弱性の影響を受けません。
eco DC 各バージョン	本脆弱性の影響を受けません。
eco Sensor 各バージョン	本脆弱性の影響を受けません。
KH-i シリーズ(KH1508Ai 等) 各バージョン	本脆弱性の影響を受けません。
CL-i / KL-i シリーズ(KL1508Ai 等) 各バージョン	本脆弱性の影響を受けません。
KN / KA シリーズ 各バージョン	本脆弱性の影響を受けません。
SN シリーズ 各バージョン	本脆弱性の影響を受けません。
VK シリーズ 各バージョン	本脆弱性の影響を受けません。
VM シリーズ 各バージョン	本脆弱性の影響を受けません。
UC シリーズ(UC9020/9040/3021/3022)	本脆弱性の影響を受けません。
Unizon シリーズ 各バージョン	本脆弱性の影響を受けません。
UPS (View Power ソフトウェア)	該当しますが、関連モジュールを対策版に差し替えることで安全にお使いいただけます。 対応版が近日中にリリースされますが、緊急での対応が必要なお客様へは個別でご案内いたします。 製品をお持ちの方は ATEN ジャパン技術サポート窓口 support@atenjapan.jp までお問い合わせください。

※上記に無い ATEN 製品は Java 技術と無関係のため、影響ございません。

以上